

～宮城県大崎市で被災した丸山橋の復旧に向けて～  
応急組立橋は9月9日（金）10時頃から  
通行可能となります。

- 令和4年7月15日からの前線に伴う大雨により被災し崩壊した、宮城県大崎市岩出山地内の「丸山橋」に対して、大崎市からの要請により、東北地方整備局が所有する応急組立橋を貸与し、早期交通確保に向けた支援を進めてきたところです。
- この度、応急組立橋設置の完了の目処が立ち、9月9日（金）10時頃から通行可能となりますので、お知らせいたします。
- なお、今回の応急組立橋設置については、大崎市からの要請を受け、被災地域の生活交通の確保による早期の生活再建等を進めるため、国による貸与や技術的支援を行いながら、市と一体となって進めてきたものです。

○通行可能日時：令和4年9月9日（金）10：00頃～

○応急組立橋の概要

- ・橋長30m×幅員4m

※応急組立橋は幅4mとなっており車同士のすれ違いが困難なため、片側交互通行となります。また、周辺では引き続き復旧工事を行っているため、安全な通行にご協力願います。

〈発表記者會〉宮城県政記者會、東北電力記者會、東北建設専門紙記者會

【問い合わせ先】

東北地方整備局 仙台河川国道事務所 TEL 022-248-4131（代表）

（道路担当）副所長 まつばら 松原 よういち 陽一（内線205）

工務第二課長 つじ 辻 よしあき 良昭（内線411）



